令和３年８月４日

各　位

会 社 名　グランディハウス株式会社
代表者名　代表取締役社長　林　裕朗
（コード番号：8999 東証第一部）
問合せ先　執行役員　管理部長　齊 藤 貴 典
(TEL. 028-650-7777)

通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、令和３年５月10日付「令和３年３月期決算短信」において公表しました令和４年３月期の通期業績予想（連結・個別）を、下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

１．業績予想の修正について

（1）令和４年３月期 通期連結業績予想数値の修正（令和３年４月１日～令和４年３月31日）

	売　上　高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想(A)	52,400	2,600	2,400	1,600	54.70
今回修正予想(B)	52,400	3,200	3,000	2,000	68.37
増　減　額(B-A)	-	600	600	400	
増　減　率(%)	-	23.1	25.0	25.0	
（ご参考）前期実績（令和３年３月期）	47,154	2,299	2,095	1,724	59.30

（2）令和４年３月期 通期個別業績予想数値の修正（令和３年４月１日～令和４年３月31日）

	売　上　高	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想(A)	26,000	2,200	1,700	58.12
今回修正予想(B)	26,000	2,400	1,900	64.96
増　減　額(B-A)	-	200	200	
増　減　率(%)	-	9.1	11.8	
(ご参考)前期実績(令和３年３月期)	23,595	2,152	1,914	65.82

（注）令和４年３月期の期首より「収益認識に関する会計基準」を適用しており、前期実績の各数値については、遡及適用後の数値となっております。

(3) 修正の理由

連結業績予想につきましては、主に首都圏エリア（埼玉県、千葉県、神奈川県）における戸建住宅志向の高まりから、受注が順調に伸長しているほか、栃木県を中心とした既存エリアの住宅需要も堅調に回復している中、需要に対応した仕入・生産体制の強化と利益率の改善に取り組んだことから、利益が当初予想を上回る見込みです。

個別業績予想につきましても、上記の理由により、利益が当初予想を上回る見込みです。

２． 配当予想の修正について

(1) 配当予想修正の内容

	年 間 配 当 金（円）	
	期　　末	合　　計
前　回　予　想	20.00	20.00
今 回 修 正 予 想	24.00	24.00
前期実績（令和３年３月期）	24.00	24.00

(2) 修正の理由

当社は、連結配当性向３０％を目標として業績に応じた配当政策を実施することを基本方針としておりましたが、本日（令和３年８月４日）公表の第三次中期経営計画期間においては、連結配当性向３５％を目標とすることといたしました。

新たな基本方針のもと、１．に記載の連結業績予想の修正に伴い、令和４年３月期の配当予想を修正するものです。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以　上